



平成30年2月14日

各 位

上場会社名 株式会社電業社機械製作所
 代表者 代表取締役社長 土屋 忠博
 (コード番号 6365)
 問合せ先責任者 取締役上席執行役員 管理本部長 稲垣 晃
 (TEL 055-975-8221)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成29年11月14日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成30年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	17,000	1,205	1,325	890	202.06
今回修正予想(B)	17,500	1,380	1,540	1,040	236.12
増減額(B-A)	500	175	215	150	
増減率(%)	2.9	14.5	16.2	16.9	
(ご参考)前期実績 (平成29年3月期)	18,275	1,334	1,433	966	219.45

平成30年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	16,300	1,150	1,270	855	194.11
今回修正予想(B)	16,800	1,325	1,485	1,000	227.03
増減額(B-A)	500	175	215	145	
増減率(%)	3.1	15.2	16.9	17.0	
(ご参考)前期実績 (平成29年3月期)	17,699	1,251	1,352	920	209.09

修正の理由

(1)平成30年3月期通期連結業績予想数値の修正理由

売上高の増加理由は、主に官公需向け既受注物件の一部において追加受注があったことと、翌期完了予定であった物件が当期完了見込みとなったことによるものです。

営業利益の増加理由は、主に売上が増加した物件の利益率が高かったことによるものです。

経常利益及び当期純利益の増加は主に営業利益の増加によるものです。

(2)平成30年3月期通期個別業績予想数値の修正理由

連結業績予想の修正理由と同様です。

(注)

上記の業績予想につきましては、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以上